

安全の工夫

作業目線で現場における「聴こえる化」による注意喚起

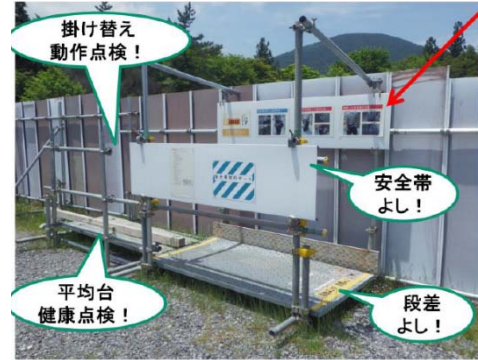
③ 朝礼時、その日の約束を唱和

6つの約束	1. 朝 顔は 緑ヘルメットを 装着します	2. 顔に 資格本証を 掲げます	3. 有資格者は適切な 服装を 着せます	4. 機材・資機材には 持込許可証を 貼付けます	5. 機材・資機材の 日常・年次点検を 実施します	6. 業務 作業計画書を 確認します
新6つの約束	1. 安全速度を 守ります	2. カーフの手前で スピードを 落とします	3. 一時停止を 実行者の安全を 守ります	4. 完成まで必ず 安全を 確認します	5. 飲酒運転は 絶対にしては なりません	6. 体調が すぐれないときは 運転を控えます

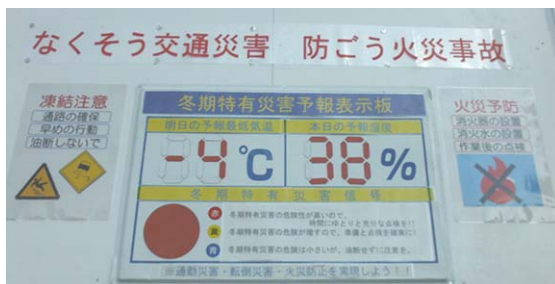
ひとつ、班長は緑ヘルメットを着装します！



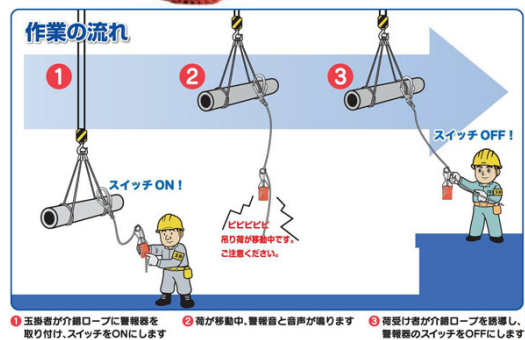
② 朝礼時、指差呼称で総点検



① 冬期特有災害予報表示板と音声センサー呼びかけ



④ 吊り荷移動時に音声玉掛警報器



・現場での共同作業、相番作業時、みんなの思いをひとつにしていますか？
「こうするはずだ」は思い込みかも！なにより働く全員の安全のために。

- ① 月間安全重点実施事項や元請け指示事項を唱和形式にして、全員で唱和することにより、周知浸透を図りましょう。
- ② 安全帯試行ゲートを工夫して設置し、朝礼時、動作点検を行いましょう。
- ③ 朝礼掲示板に、冬期災害防止のため毎日の最低気温と湿度の「見える化」と音声センサーによる呼びかけを、要所要所で設置しましょう。
- ④ 介錯ロープ等に警報器を取付けることにより、上空での吊り荷移動中、音声による注意喚起を行い、警報により人払いの補助になります。